

神野SCアミザージ・ジュニア

県2連覇 関西大会へ

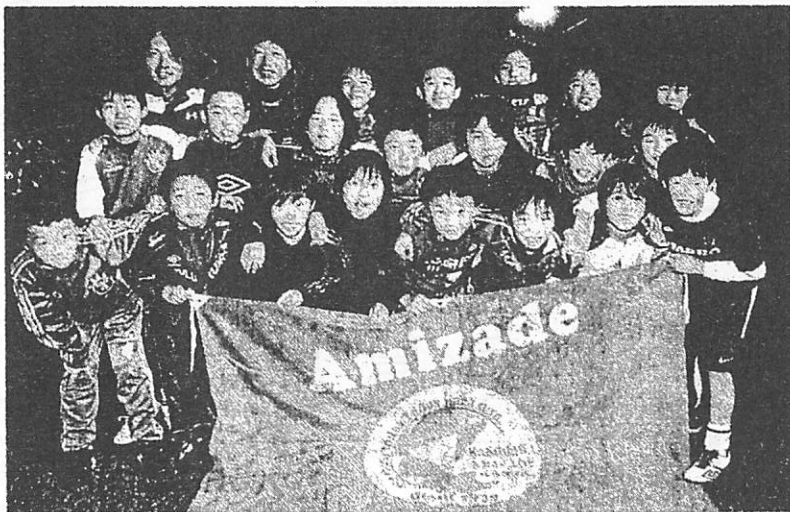
8、9日に堺

加古川

少年サッカーチーム「加古川神野SCアミザージ・ジュニア」が11月に豊岡市であった県少年サッカー大会6年生以下の部で2連覇を果たした。8、9日に堺市で開かれる関西大会は、優れた個人技とチームワークで初優勝を狙う。

「アミザージ・ジュニア」は、NPO法人スポーツクラブアミザージ（高砂市）が運営する小学生チーム。9月の県大会東播地区予選では、兵庫FC（加古川市）との決勝戦を3-2で制した。今月の県大会は、但馬や芦屋、明石の地区代表を次々と破り、決勝ではFCフレスカ神戸を2-1で下し、2年連続3度目の優勝を果たした。

県選抜選手の3人をはじめ、個人能力の高さを誇るが、最初から順調だったわけではない。6月の全国大会県予選は1回の全国大会県予選は1回の戦でPK戦の末に敗退。悔しさを胸に、ポルトガル語で「友情」を意味するアミザージの言葉通り団結力を高めて成長した。昨年の関西大会は決勝トーナメントで敗れ、ベ



関西大会に向けて意気込むアミザージ・ジュニアの選手ら＝加古川市加古川町大野

スト8止まりだった。ゴールキーパーの平井琢夢（12）は「ドリブル中心で、ボールを渡さないようにしたい。優勝を目指して頑張る」と力強く話す。
（三浦拓也）